



津小だより

〒959-4402 阿賀町津川3234

R5.1.11

No.12

季節語りに春なんず

教頭 齋藤 大祐



テレビも電灯もない昔々、寒い冬の夜は、いろり端で家族みんなで暖をとりながら過ごしました。小さい子がいる家庭では、語り部のおじいちゃんやおばあちゃんが、「昔あったてんがな」や「昔あったってや」で始まり、「いちごぶらーんと下がった。」「いきがぽーんときれた」などで終わる伝承の昔話や言い伝えを楽しみにしていたようです。



「季節語り」と言われるように、四季に合わせた昔話を季節ごとに伝承していく文化がありました。「鶴の恩返し」や「安寿と厨子王」は佐渡の話、「きつねのよめいり」「狐女房」「あわぶくこめぶく」など、各地で同様の物語として言い伝えられているものなど、たくさんのお話があったようです。文字で残っているわけではないので、話をしている人のアレンジが加わったり、近くの地名や地域を舞台に作り替えたりしながら伝わってきた話です。

昭和の世で、語り部の話を文字に起こし、昔話の本にまとめたものが、津川小学校の図書館にもいくつかあります。

昔から正月には親族が集まり、みんなで新しい年を祝う風習がありました。正月のいろり端は、お屠蘇でいい気分の大人や、昨年よりも一つ大人になった子どもたちが白熱する楽しいなぞなぞで笑顔があふれたことでしょう。

一年に一度しか会わない親戚と一緒になぞなぞを出し合ったり、一緒に遊んだりするのは何よりも楽しみだったのでしょう。雪国の春を待つ気持ちも併せて「春」は待ち遠しい季節でした。



ここで、お正月に関する「なぞなぞ」です。

Q:「これからはじまる一年間を健やかに暮らせるように」という願いが込められた食べ物で、1月7日に食べるとよいといわれているものは何でしょう？

(ヒント：7つ言えますか？答えは裏面下です。)

《新型コロナウイルス感染症予防対策について》

◎新型コロナ感染拡大の「第8波」で、新潟県内でも陽性者数が増加傾向です。感染予防対策の再確認にご協力をお願いいたします。

【学校の感染予防対策】

- ① 基本的な感染症対策（マスク着用、手指消毒、検温）を継続します。
- ② **差別や偏見を防止**します。（道徳や生活指導により思いやりの気持ちを涵養します）

【家庭での予防対策のお願い】

- ① **毎朝の検温・健康観察**の徹底をお願いします。
- ② **本人や家族に「発熱」や「風邪症状」がある場合は、登校を控える**ようにしてください。その場合は、欠席ではなく「出席停止」扱いとなります。できるだけ早めの受診等により、体調の回復に努めてください。

* 今後、**インフルエンザとの同時流行による感染者数の増加**が懸念されます。引き続きご家庭での感染症対策を徹底していただきますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

～お知らせ～

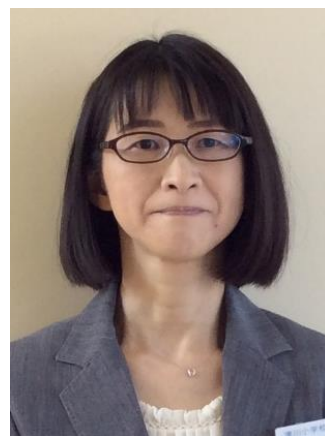
令和4年度文部科学大臣優秀教員表彰（特別支援教育実践分野）

津川小学校 渡部公子先生が受賞！

渡部先生は、通級指導教室の担当として津川小学校に設置されているサポートルームで指導をされています。また、阿賀町の特別支援教育コーディネーターとして、津川小学校だけでなく、町全体の特別支援教育に尽力されています。

渡部先生はこの度、新潟県の優秀教員表彰者として県教委の推薦で、「文部科学大臣優秀教員表彰」に選ばれました。特別支援教育という重要な分野で活躍されている実績が認められての受賞です。

おめでとうございます。（文責 校長 高松）



渡部公子 教諭

【1月の学校行事】



- 1月10日(火) 3学期始業式
- 11日(水) 給食開始
- 13日(金) 避難訓練
- 17日(火) スキー教室(1・2・5年)
- 19日(木) スキー教室(3・4・6年)
- 21日(土) 阿賀津川中入学説明会
- 23日(月) スキー教室(1・2・5年)
- 26日(木) スキー教室(3・4・6年)



【答え】「七草がゆ」 写真は春の七草です。

「セリ・ナズナ・ゴギョウ・ハコベラ・ホトケノザ・スズナ・スズシロ」